

《災害時の給水設備マニュアル》

【緊急遮断弁・加圧給水ポンプの復旧編】

大きな地震が発生すると

緊急遮断弁が閉じ、加圧給水ポンプが停止します。

したがって、断水の状態となります。

これに対し、復旧作業を行う必要があります。

〈復旧作業手順〉

(1) 管理事務所内に設置されている

ホームセキュリティーの警報機が鳴っていたら、停止ボタンを押す

管理事務所鍵保管庫の中からポンプ室の鍵を持ち出す

(2) ポンプ室と受水槽の間（屋外）に設置されている

緊急遮断弁制御盤にあるリセットボタンを押す（図1・2参照）

(3) ポンプ室内のポンプが停止した時は、

加圧給水ポンプ制御盤にあるリセットボタンを押す（図1・3参照）

図 1：各制御盤の配置図

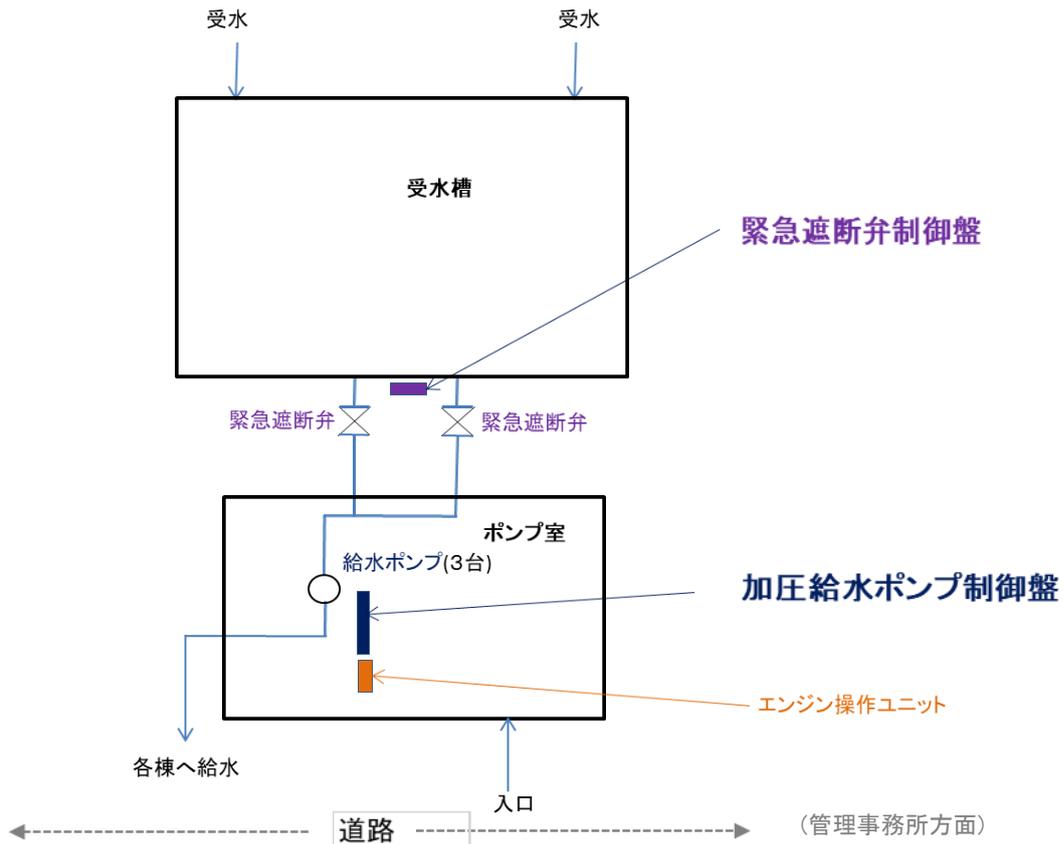


図 2：緊急遮断弁制御盤

リセットボタンを押す

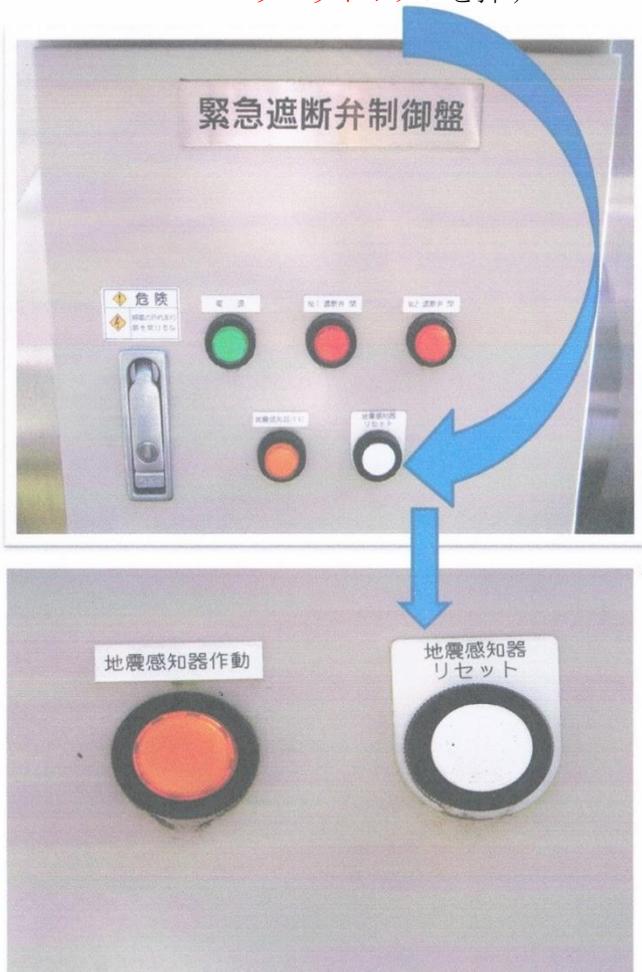
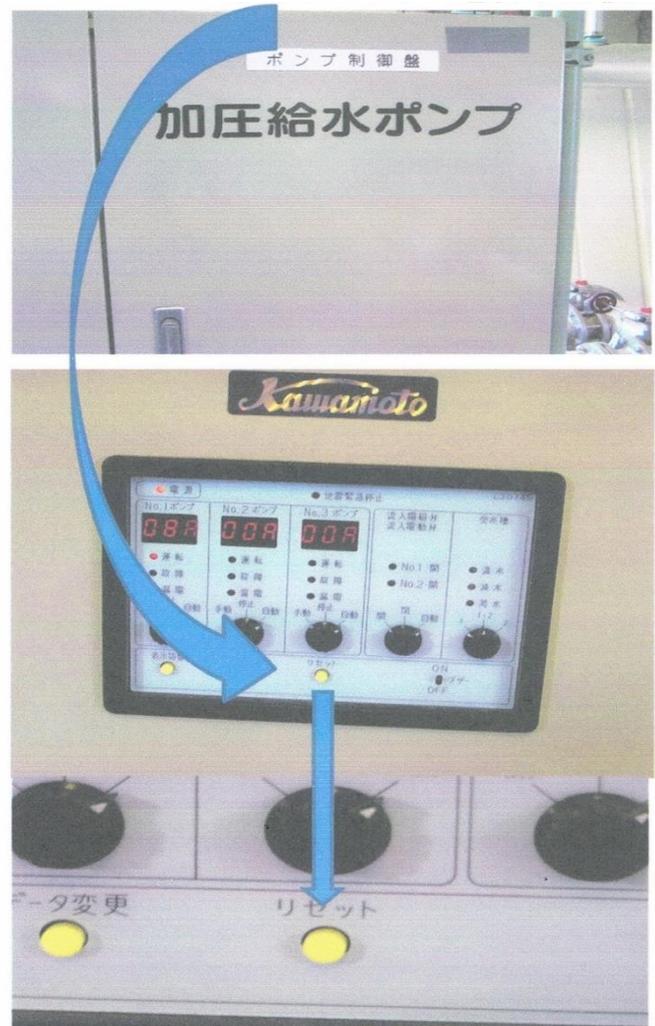


図 3：加圧給水ポンプ制御盤

リセットボタンを押す



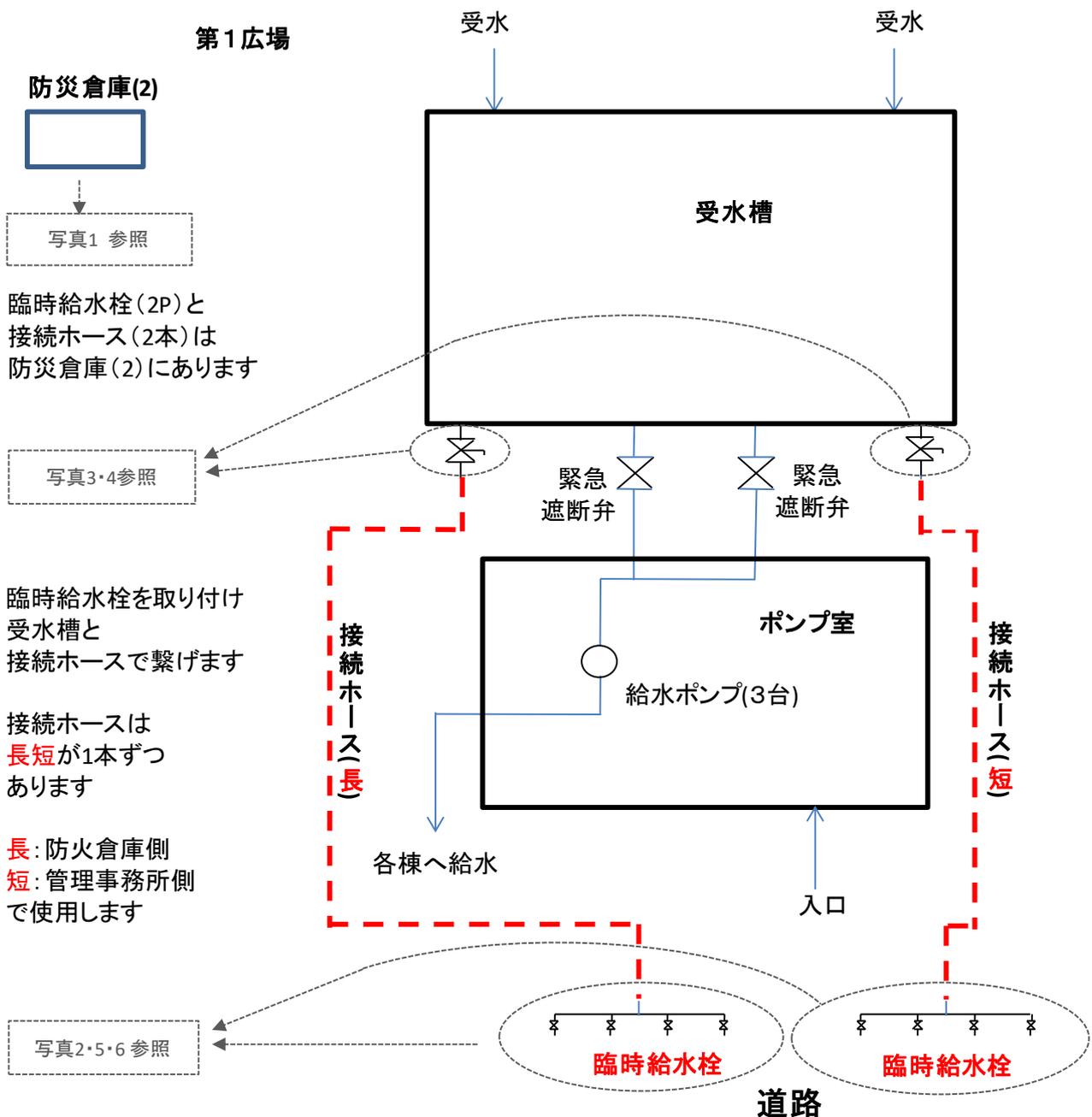
《災害時の給水設備マニュアル》

【臨時給水所の設置編】

地震等で停電した場合、給水ポンプはガソリンエンジンで稼働することになります。但し、エンジン駆動での給水は、約 30 分で停止します。停止すると、断水の状態となります。

これに対し、臨時給水栓からの給水ができるように 臨時給水所の設置を行う必要があります。

臨時給水所の設置後の配置図は、下図の通りです。



〈臨時給水所：設置手順〉

- (1) 防災倉庫(2)から
臨時給水栓 (2P) と接続ホース (2本) を取り出す (写真1参照)
- (2) 臨時給水栓を取り付ける (写真2参照)
- (3) 臨時給水栓と受水槽を接続ホースで繋げる (写真3・4・5・6参照)
- (4) 受水槽との接続部にあるレバーを下にすることで通水します
(レバーを地面と水平の状態から垂直の状態にする)

写真1：防災倉庫(2)



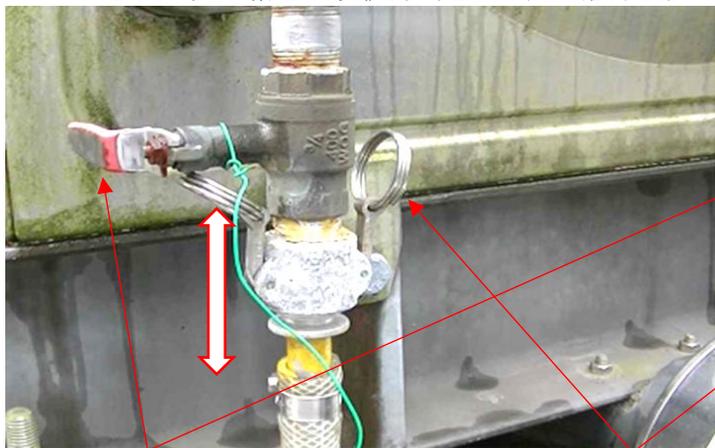
臨時給水栓はS字フックにかけてある

写真2：臨時給水栓の取付金具



臨時給水栓を取付金具にはめ込むだけでOK

写真3：受水槽との接続部 (左側=防火倉庫側)



レバーを下にすることで通水します

写真4：受水槽との接続部 (右側=管理事務所側)



上下に動く…下にした状態でホースを差し込み、上に引き上げると接続完了

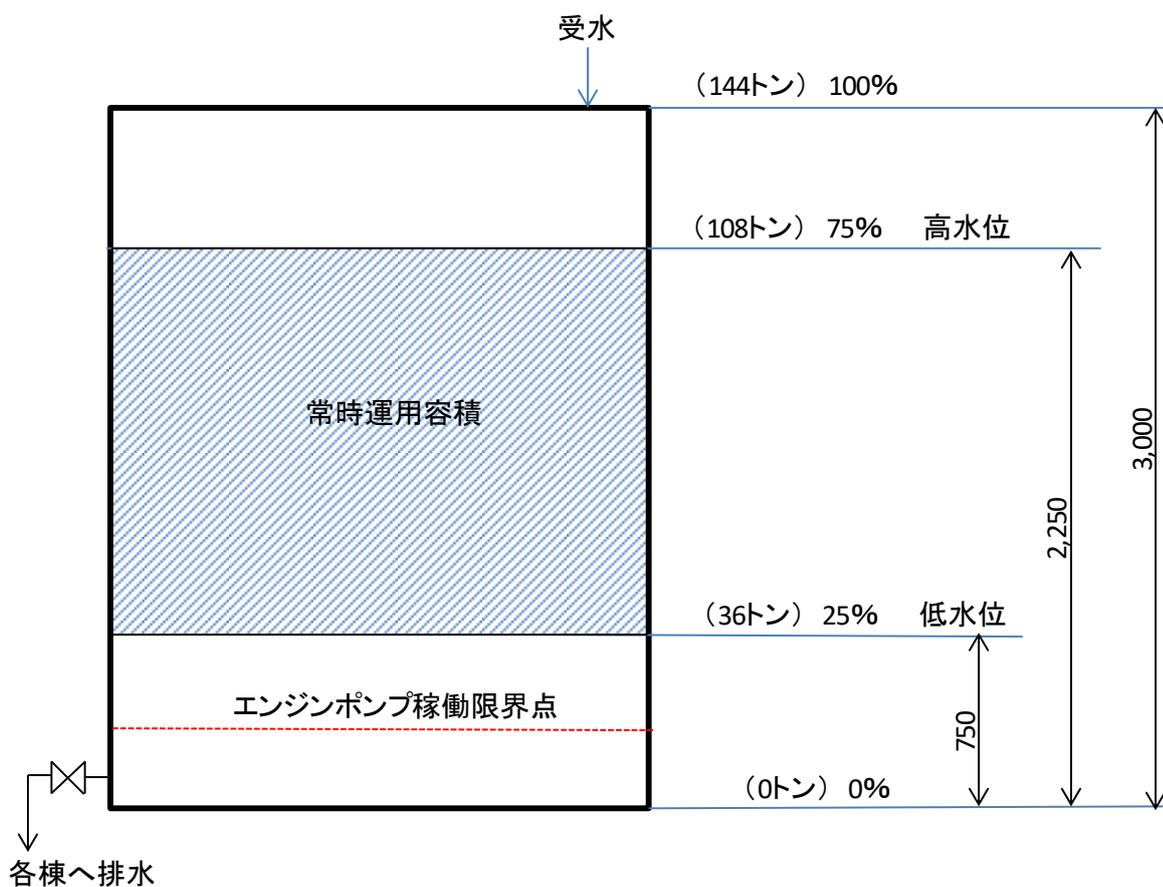
写真5：臨時給水栓 (左側=防火倉庫側)



写真6：臨時給水栓 (右側=管理事務所側)



<参考>



停電になった場合、給水ポンプは、

ガソリンエンジンでの稼働に切り替わります。

(エンジン操作ユニットからの手動での起動も可能です。)

不明な場合は、下記へ電話してください。

(株) 相鉄リビングサポート

お客様サポートセンター

電話 045-620-7534